

第13回

地域医療を守る運動

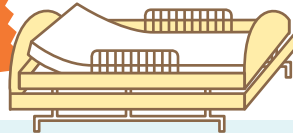
全国交流集会



とき 2022年11月23日(水)
13:00~17:30(閉会予定)

ところ オンライン開催
(Zoom) 参加費 無料

資料についてはデータ配信を
予定しています



- ① コロナ感染症などパンデミック発生やさまざまな災害時における医療提供体制の在り方
- ② 国がすすめる医療提供体制縮小の中で、ベッド削減ありきの「地域医療構想」ではなく、必要なベッド数を確保する医療提供体制の確立
- ③ 全国各地の地域医療崩壊の問題を考えながら、医療提供体制の縮小・削減をくい止め、地域医療を守り充実させていく一致点で全国各地での運動を前進させるため、全国の取り組みについて交流を図ります。各地の「地域医療構想」「医療計画」を踏まえながら、住民要求にもとづく地域医療の実現をめざします。そのためにも、地域社保協への結集などで運動を前進させます。

12:30 Zoom接続開始

<https://us06web.zoom.us/join/8446121212>

13:00 開会(主催者挨拶/実行委員会)

13:15 記念講演 寺尾 正之氏

(日本医療総合研究所研究・研修委員)

住み続けられる地域を守る

—医療提供体制の再編と公立・公的病院削減政策の破綻と再生—(仮題)

地域医療構想は、医療費抑制を目的に2025年度までに高度急性期・急性期病床を3割削減する計画だが、21年時点でも病床数は70.4万床と横ばいで減っていない。地域に医療需



要があるからだ。コロナ禍のもとで、住民の健康といのちを守るには、「余力と備え」のある医療提供体制の確立が不可欠だ。公的責任を住民の自己責任や助け合い転嫁し、自治体を競合させて地方統制を強めている岸田政権に対し、住み続けられる地域を守る政策への転換を求める。

14:30 基調報告

15:10 特別報告

16:10 参加者からの報告

17:30 閉会あいさつ、終了

自治労連所属の方は、自治労連本部へのお申込みをお願いいたします。



主催 「第13回地域医療を守る運動全国交流集会」実行委員会

実行委員会団体 日本医療労働組合連合会 / 中央社会保障推進協議会 / 日本自治体労働組合総連合

事務局 日本医療労働組合連合会 TEL03-3875-5871 ホームページ <http://www.irouren.or.jp/> E-mail : n-iryoutamoru@irouren.or.jp

申込はこちらから

